

## 2023 年度 小委員会活動成果報告

(2023 年 2 月 9 日作成)

小委員会名	高齢者・障がい者等居住小委員会	主 査 名：西野 亜希子 就任年月：2022 年 4 月
所属本委員会 (所属運営委員会)	建築計画委員会 (住宅計画運営委員会)	委員長名：清家 剛 主 査 名：清水 郁郎
設 置 期 間	2022 年 4 月 ～ 2024 年 3 月	
設 置 目 的 各年度活動計画 (箇条書き)	<p>2020 年度からは、これまで収集してきたグッドプラクティスの現地調査の成果を継承し、高齢者・障がい者等が住み慣れた地域で住み続けられるための住まいの要件を整理し、これまでの小委員会の活動成果を中心として書籍の出版を目指し、企画書の作成を行ってきた。2022 年度以降も引き続き、この企画を基に出版に向けた活動を領域横断的な委員で実施することを目的とする。</p> <p>初年度：出版に向けた活動・グッドプラクティスの現地調査 2 年度：出版に向けた活動・出版した書籍を基にした公開研究会</p>	
委員構成 (委員名 (所属))	<p>委員公募の有無：無</p> <p>主査：西野亜希子 (コ・ラボ) 幹事：岡部真智子 (福山平成大学)、橋本美芽 (東京都立大学) 委員：大島千帆 (埼玉県立大学)、金晃敏 (国立環境研究所)、佐藤由美 (奈良県立大学)、鈴木健太郎 (杏林大学)、曾根里子 (文化学園大学)、田中紀之 (大和ハウス工業)、野口祐子 (日本工業大学)、橋本彼路子 (長崎総合科学大学)、阪東美智子 (国立保健医療科学院)、松田雄二 (東京大学)、三浦貴大 (産業技術総合研究所)、室崎千重 (奈良女子大学)</p>	
設置 WG (WG 名：目的)	この書籍出版に伴い、執筆活動を目的とし、高齢者と障がい者の居住に関する先駆的研究に取り組んでいる委員でワーキンググループを 2022 年 12 に計 2 つ立ち上げ、活動の活発化を図るため、高齢者の居住検討 WG および障がい者の居住検討 WG を設置した。	
2023 年度予算	135,000 円	ホームページ公開の有無：無 委員会 HP アドレス：無

項 目	自己評価
委員会開催数	4 回 (年度内計画を含む)
刊行物 (シンポジウム資料等は除く)	
講習会	
催し物 (シンポジウム・セミナー等) *能力開発支援事業委員会 承認企画	
大会研究集会	
対外的意見表明・パブリックコメント等	空気調査・衛生工学会の給排水衛生設備委員会、衛生器具のユニバーサルデザイン標準化検討小委員会から依頼を受け、本小委員会に活動 (研究成果等) に関する意見交換を行った。
目標の達成度 (当初の活動計画と得られた成果との関係)	<p>1. 書籍の原稿を査読することはできたが、書籍の出版には至らなかった。</p> <p>2. 当初予定していなかったが、他の学会と交流する機会に恵まれた。今後はこのような交流を含め、成果の発信をしていきたい。</p>
委員会活動の問題点・課題	